

新 公 園 名 称 に つ い て

1. 応募期間 平成 17 年 11 月 1 日（火）～ 30 日（水）

2. 広報手段

- ・記者発表（県政記者クラブ）
- ・広報あいち等による県広報
- ・県内市町村広報紙掲載
- ・チラシ配布（県民プラザ、県建設事務所、県内市町村等）

3. 応募総数 3,220 件（1,594 種類）

郵送 959 件(30%)、FAX434 件(13%)、インターネット 1,827 件(57%)

4. 応募者属性

性別	男性	女性	未回答			
	1,680(52%)	1,519(47%)	21(1%)			
年齢別	9 歳以下	10 代	20 代	30～50 代	60 代以上	未回答
	283(9%)	362(11%)	275(9%)	1,553(48%)	629(20%)	118(3%)
住所 （県内外）	愛知県	県外	未回答			
	2,843(88%)	369(12%)	8(1%)			
（地域別）	名古屋市	近隣市町	尾張地区	三河地区	他都道府県	未回答
	743(23%)	752(23%)	886(28%)	462(14%)	369(12%)	8(1%)

5. 名称選定基準

(1)基本的条件

- 幅広い年代から親しまれること
- 発音しやすいこと
- 覚えやすいこと

(2)機能的要因

- ・漢字、ひらがな又はカタカナ表記を基本とする。
- ・永続的に使用しても違和感のないものとする。

(3)選定の上での着目点(いずれかの項目に該当するもの)

下記の公園の 4 つの基本方針のいずれかをイメージできる名前

- ・新しいニーズに対応した都市公園
- ・青少年公園の歴史を活かした都市公園
- ・博覧会の理念と成果を継承する都市公園
- ・多様な自然環境を育む都市公園

整備・活用の目標である県民と共に成長・進化し続ける公園をイメージできる名前

公園の地理的な位置又は環境をイメージできる名前

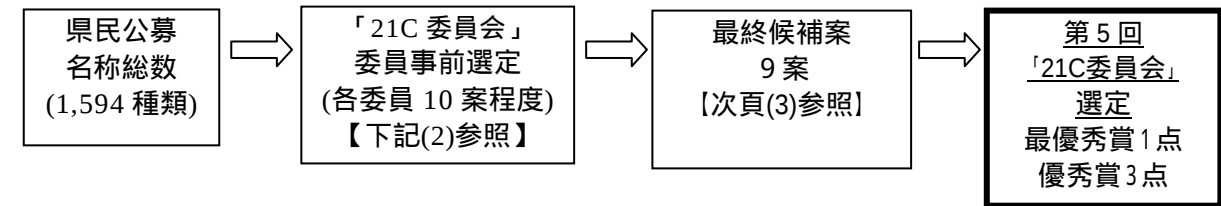
愛知県を代表する公園のひとつであることをイメージできる名前

交流を表現できる名前

独創性を感じる名前

6. 選定方法

(1)応募作品の選定方法について



* 「21C 委員会」→ 21 世紀にふさわしい公園づくり委員会

(2)応募数の多い名称(上位 20 件)及び委員事前選定名称

() : 応募件数

[] : 愛称として選定・内数

応募 順位	名 称	委員事 前選定	応募 順位	名 称	委員事 前選定
1	愛・地球博記念公園 (131)	8	14	愛知トリコ公園 (18)	
2	モリコロパーク (123)	4 [3]	15	トリコの里 (17)	
2	モリコロ公園 (123)	3 [1]	16	エクス・メリアルパーク (16)	
4	愛・地球公園 (102)	2	16	グローバルパーク (16)	2
5	愛知万博記念公園 (67)	7	16	トリコメリアルパーク (16)	
6	トリコパーク (56)	1 [1]	19	愛知エクスパーク (15)	1
7	万博記念公園 (46)		19	トリコ万博公園 (15)	1
8	愛知万博公園 (45)	1	20 以下	愛・地球の森公園 (12)	1
8	バンパーク (45)			愛・地球の森 (7)	1
10	愛・地球博公園 (40)	4		環境万博記念公園 (2)	1
11	愛・地球パーク (33)	1		愛・地球博環境公園 (2)	1
12	トリコ記念公園 (29)			愛・地球みらいパーク (1)	1
13	万博公園 (22)	1		愛・地球市民村 (1)	1

一般応募の傾向

博覧会、キャラクターに因んだ名称が応募上位を占めている。

委員事前選定の傾向

応募件数の多い名称、博覧会やキャラクターに因んだ名称がそのほとんどを占めている。なお、名称に関する意見として、楽しく親しまれるもの、正式名称の他に愛称をつける、といったことがあげられた。

(3)最終候補案

＊応募件数が多く、委員事前選定された名称を最終候補案とした。
但し、他の公園名称と類似しているものを除く

[]: 前記数字は応募件数
後記○数字は委員事前選定

カテゴリー	番号	名 称
博覧会名称	1	愛・地球博記念公園[131,]、愛・地球博公園[40,]
	2	愛知万博記念公園[67,]、愛知万博公園[45,]
	3	愛知エキスポパーク[15,]
博覧会 キャラクター	4	モリコロパーク[123,]、モリコロ公園[123,]
	5	モリゾーキッコロ公園[56,]
	6	モリコロ万博公園[15,]
博覧会 テーマ	7	愛・地球公園[102,]、愛・地球パーク[33,]
	8	愛・地球の森公園[12,]、愛・地球の森[7,]
	9	グローバルパーク[16,]

【名称の意味・理由】

愛・地球博記念公園[131,]または愛・地球博公園[40,]
(意味・理由)
「愛・地球博」は、博覧会愛称として使用され、博覧会が目指した、同じ地球に住まう仲間が、環境や文明、文化について語り合うと言った意味を含み、「愛知」と「地球」を結んだ造語によって「人間と地球の共生」というメッセージが表現されている。また、「愛」という文字により人類の平和的な結びつきを感じることができる。

愛知万博記念公園[67,]または愛知万博公園[45,]
(意味・理由)
「愛知万博」は、博覧会略称として使用され、この博覧会が愛知で開催されたことを端的に表現し、博覧会によって知名度があがった本県にとってふさわしい。

愛知エキスポパーク[15,]
(意味・理由)
博覧会の一般的な名称を使用し、博覧会がこの地で開催されたことを表現している。

モリコロパーク[123,] またはモリコロ公園[123,]
モリゾーキッコロ公園[56,]
モリコロ万博公園[15,]
(意味・理由)
みんなに親しまれ、幅広い年代に知られた博覧会のマスコットキャラクターのように、いつまでも人々から愛され、日々の生活の癒しと活力が得られるような公園になって欲しいとの願いが込められている。

愛・地球公園[102,]または愛・地球パーク[33,]
(意味・理由)
博覧会の理念、テーマである「グローバル」「交流」などを表現している。また、博覧会愛称である「愛・地球博」に因み、「愛知」と「地球」を結んだ造語によって「人間と地球の共生」というメッセージが込められており、「愛」という文字により人類の平和的な結びつきを感じることができる。

愛・地球の森公園[12,]または愛・地球の森[7,]
(意味・理由)
自然豊かな会場で開催された博覧会をいつまでも記憶にとどめ、博覧会愛称である「愛・地球博」に因み、博覧会が目指した理念を継承する公園となるよう、また、青少年の心の中で育成される力の芽が木々のように成長しあらゆる方面に枝をのばしていくことをイメージしている。

グローバル・パーク[16,]
(意味・理由)
「グローバル」は、博覧会時に頻繁に使用された言葉で、博覧会で展開された「交流」を表現している。博覧会後もいろいろな国の人が集まる場所となるようにとの思いが込められている。